

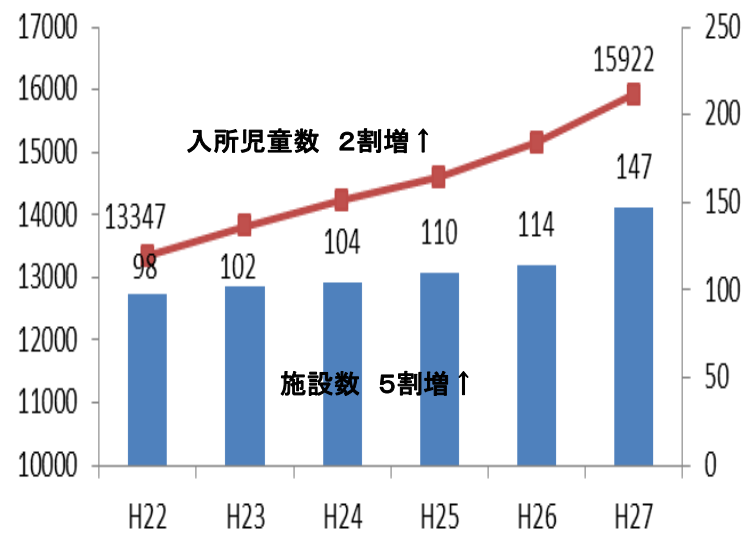
(仮称)エール！さかい保育士就職応援事業

■現状と課題

- 本市では、待機児童解消を重要課題と位置付け、保育ニーズの高まりに対応して受入枠を順次拡大 ⇒ 保育士需要が増大。
- 全国的に保育士求人倍率は他職業と比べ著しく高い状況 ⇒ 保育士不足は深刻化。施設間、市町村間で保育士獲得競争が起きている。

安定した教育・保育サービスを提供するためには、保育士の確保が緊急の課題！！

【保育所入所児童数と施設数の推移】



【新制度による認定こども園移行状況】

順位	圏域	H26	H27	伸び率
1	大阪府(堺市)	51(8)	287(74)	5.63(9.25)
2	兵庫県	118	230	1.95
3	茨城県	99	164	1.66
7	東京都	103	93	0.90
-	全国	1,360	2,836	2.08

全国1位の移

平成28年度新規事業～人材確保への新たな取り組み～

■事業名

(仮称)エール！さかい保育士就職応援事業

■概要

緊急かつ集中的に堺市内の保育人材の確保・定着化を促進し、本市における保育サービスの供給体制の安定化を図るため、市内保育所等に保育士として勤務することが決定した潜在保育士(保育士資格を有するが保育士として勤務していない人)に対し、就職準備金の貸付事業を行う団体に経費補助を行う。

■事業内容

潜在保育士就職準備金貸付事業補助(団体補助)

- ・就職準備金貸付資金 年間 2600万円(20万円×130人分)
- ・事務費(人件費等) 年間 570万円
(H28年度からH30年度までの3年間分を要求)

※保育所等におおむね2年間以上勤務が見込まれる人が対象。2年以上勤務した場合は、貸付金の返済を免除。

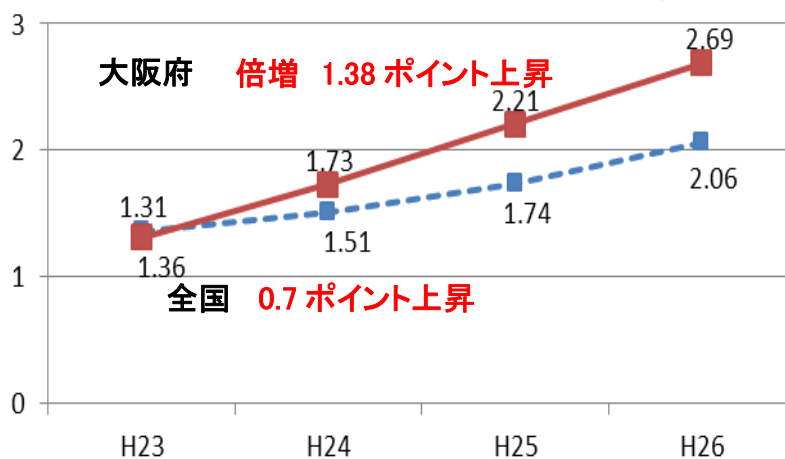


■事業効果



保育士需要UP

【保育士求人倍率】 大阪での保育士不足は顕著！



指定保育士養成施設卒業生の内、保育所等への就職率は6割未満。(要因:処遇の低さ、責任の重さ、職務の困難度、体力面等)

保育士確保対策

【これまでの主な取組】

- 施設に対して
 - ・職員給与改善分の給付、人的加配分の補助
 - ・施設従事の保育士資格・幼稚園教諭免許取得補助
- 人材育成
 - ・潜在保育士復職支援研修の開催
 - ・大阪府保育士・保育所支援センターへの協力
- 就職支援
 - ・保育士等就職支援コーディネート(職業あっせん)
 - ・JOBステ、福祉就職総合フェア、ハローワーク等との連携
- 求職者開拓
 - ・指定保育士養成施設への個別訪問による協力依頼。卒業生や生徒への呼びかけ

保育士自身をターゲットとした市内保育所等への就職誘導策が必要！